

# 私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合  
No.41 2016年12月22日(木)

# 東京：都向け 請願提出

## /東京私学助成署名推進ニュース/ No.4

2016年12月15日 / 私学助成をすすめる都民の会

### 署名集約・25万6千筆、目標達成へ締切を延長

各学園で署名用紙の集約がおこなわれ、都議会には12月5日に1次提出しました。国には年明けの通常国会へ提出します。12月9日までの集約数は対国、対都とも25万6千筆、幼稚園署名11万4千筆となっており、目標達成を目指して提出締切を1月13日まで延長します。

### 12.14都議会署名提出集会に100名参加

12月14日都議会会議室で「ゆきとどいた教育をすすめる都民の会」主催の請願署名提出集会が開かれ、100名の高校生・保護者・教職員が参加しました。参加した3名の都議を前に大東学園高校の生徒代表が、高校生の取り組みを報告し「私立に行き親に申し訳ないと思った。お金の心配をしないで学校を選べるようにしてほしい」と思いを訴えました。



都議会民進党に要請する参加者

植木こうじ(共産)、上田令子(かがやけTokyo)、中村ひろし(都議会民進)の各都議は、「文教委員会で大いに議論したい」「都に給付型奨学金の創設を要求している」「私学無償化にむけて頑張りたい」などと発言しました。集会終了後参加者は6つのグループに分かれ、各党の控え室を訪れて、「私学助成を拡充して公私格差をなくして、給付型の奨学金の創設、35人学級の全面実施を」などと要請しました。



署名を受け取る議政局中田課長代理

### 私学経常費助成7億4千万円増—都予算原局見積り— 給付型奨学金新設に期待も

都各局の来年度予算見積りが発表されました。私立学校経常費補助は1,180億円(7億4400万円増)、特別奨学金は58億400万円(7億6800万円増)などとなっています。私立学校振興費全体では1744億5000万円と昨年比13億2200万円減となっています。減額されている主な事項は就学支援金が28億3900万円減、幼稚園経常費補助が対象園減で2億9200万円減、認定こども園移行特別補助終了で1億9800万円減、耐震工事などの安全対策促進事業費補助が10億8700万円減などです。

予算見積りには入っていませんが、小池知事が選挙公約に掲げた「給付型奨学金(高校生等対象)」が実現するかどうか来年度予算の大きな焦点です。小池知事は今回から政党復活交渉を行わないと表明しており、1月中旬に知事予算原案が発表された後に2月都議会で審議されます。今後原局見積りの減額がされないように都と都議会に要請していくことが重要です。

都生活文化局2017年度予算見積り額 単位：千円

事項	2017年度見積り額	2016年度予算	増減	備考
私立学校振興費	174,450,329	175,772,855	△1,213,666	
経常費補助高等学校	65,730,788	64,754,770	976,018	
同 中学校	25,578,456	25,558,328	20,128	
同 小学校	6,891,433	6,831,632	59,801	
同 幼稚園	17,976,005	18,268,706	△292,701	対象園減少
私立学校特別奨学金	5,804,397	5,035,568	768,829	授業料軽減補助
就学支援金	17,367,886	20,207,506	△2,839,620	対象生徒減少

### 12.9私学助成全国院内集會に国会議員32名

「全国私学助成をすすめる会」主催の院内集會が12月9日午前衆議院第1議員会館多目的ホールで開催され、全国29都道府県から高校生・保護者・教職員237名が参加しました。集會では永島民男「すすめる会」共同代表・全国私教連委員長が「私学助成はこの40年間で大きく増額されてきたが、目標の経常費2分の1に達していない。各県によって極端な授業料助成の格差があるのは大きな問題」と報告。また大東学園の高校生が「私立にお金がかかると言われると心が痛む。学費の公私格差をなくしてください」と訴えました。集會には国会議員本人が32名、秘書が52名参加し、議員からは「私学無償化をなんとしても実現したい」「地域間格差は大きな問題」「安心して学ぶことができる環境をつくりたい」などと、決意と激励の発言が続きました。全国の署名数は12月9日現在で461万6797筆に達していることが報告されました。東京からは保護者54名、教職員15名、高校生4名の計73名が参加しました。



国会議員に訴える高校生

集會参加者の代表は集會に引き続き午後、内閣府、文科省、財務省などの各省庁、都道府県議会議長会、民進党、共産党などの各政党に対し要請行動を行いました。

### 全国教育署名提出集會、財務省前共同行動を開催

「ゆきとどいた教育をすすめる会」は12月9日午後、虎ノ門発明会館で「全国署名集約集會」を開催、全国から公立・私立の高校生・保護者・教職員310名が参加、東京からは保護者45名教職員11名高校生6名の計62名が参加しました。各県の代表が署名の集約状況や各地の高校生フェスの取り組みなどを報告、北海道・北星学園女子、東京・大東学園、神奈川・旭丘の高校生が「生徒会として署名の意義を訴えてきた」「私学に入学し家族に迷惑をかけたお返しに、勉強も委員会も署名活動も頑張っている」などの発言がありました。全国の署名集約数は、公私を合わせて542万5529筆であると発表され、参加者は目標達成に向け2月まで運動を続けることを含めた集會アピールを確認しました。



全国の署名数をかかげる高校生

集會後参加者は財務省前に移動し、大学の給付型奨学金などを求める「奨学金の会」と合同で財務省前共同行動を行い、「教育予算の増額を」「私学助成を削るな」「学費は無償で」などと声をあげました。

#### 紹介議員に承諾をいただきました—国会議員14名、都議会議員17名

<衆院>松本文明(自民)・初鹿明博(民進)・宮本 徹(共産)・中山展宏(自民)・長島昭久(民進)・池内さおり(共産)・照屋寛徳(社民) <参院>山本太郎(自由)・山添 拓(共産)・福島みずほ(社民)・田村智子(共産)・有田芳生(民進)・川田龍平(民進)・吉良よし子(共産)  
<都議会>大山とも子・小竹ひろ子・畔上三和子・白石たみお・かち佳代子・里吉ゆみ・植木こうじ・吉田信夫・米倉春奈・曾根はじめ・とくとめ道信・松村友昭・大島よしえ・和泉なおみ・河野ゆりえ・清水ひで子・尾崎あや子 (以上共産) <敬称略 12月14日現在>

#### 2.19「私学のつどい」に参加を

今年の「私学のつどい」は2月開催です。私学助成運動の総括集會として、また都議に訴える場として、大きく成功させましょう。

2月19日(日)10時~16時 場所：虎ノ門「発明会館」地下ホール

全体集會：本音でトーク、画像でつづる2016年私学助成運動、都議挨拶、全員合唱  
生徒の舞台発表 (13時30分~16時) <どなたでも参加できます>

このニュースは各学園で必要数を増刷し、組合員やPTAの私学助成担当者などに配布、活用してください

発行：私学助成をすすめる都民の会 連絡先：千代田区二番町12-1 東京私教連 ☎3230-4091